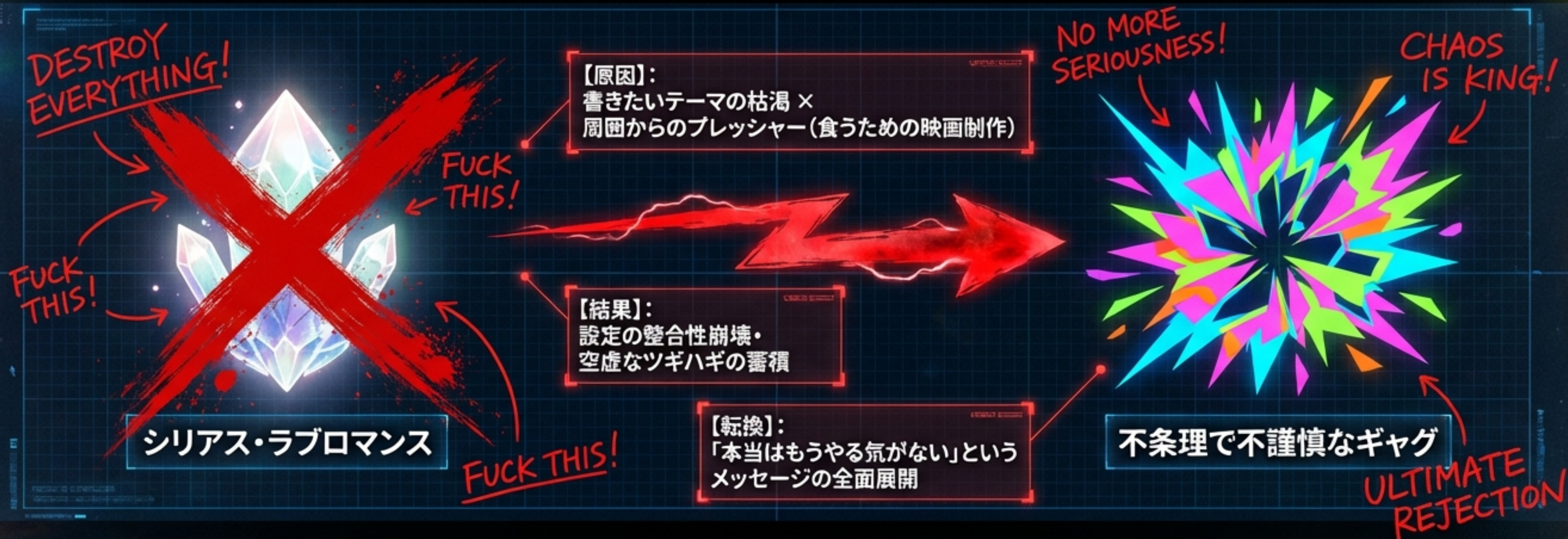


劇場版アニメ『果てしなきクリームゾン』

～あるいは如何にして細田守像を破壊し、肉で窒息させるか～

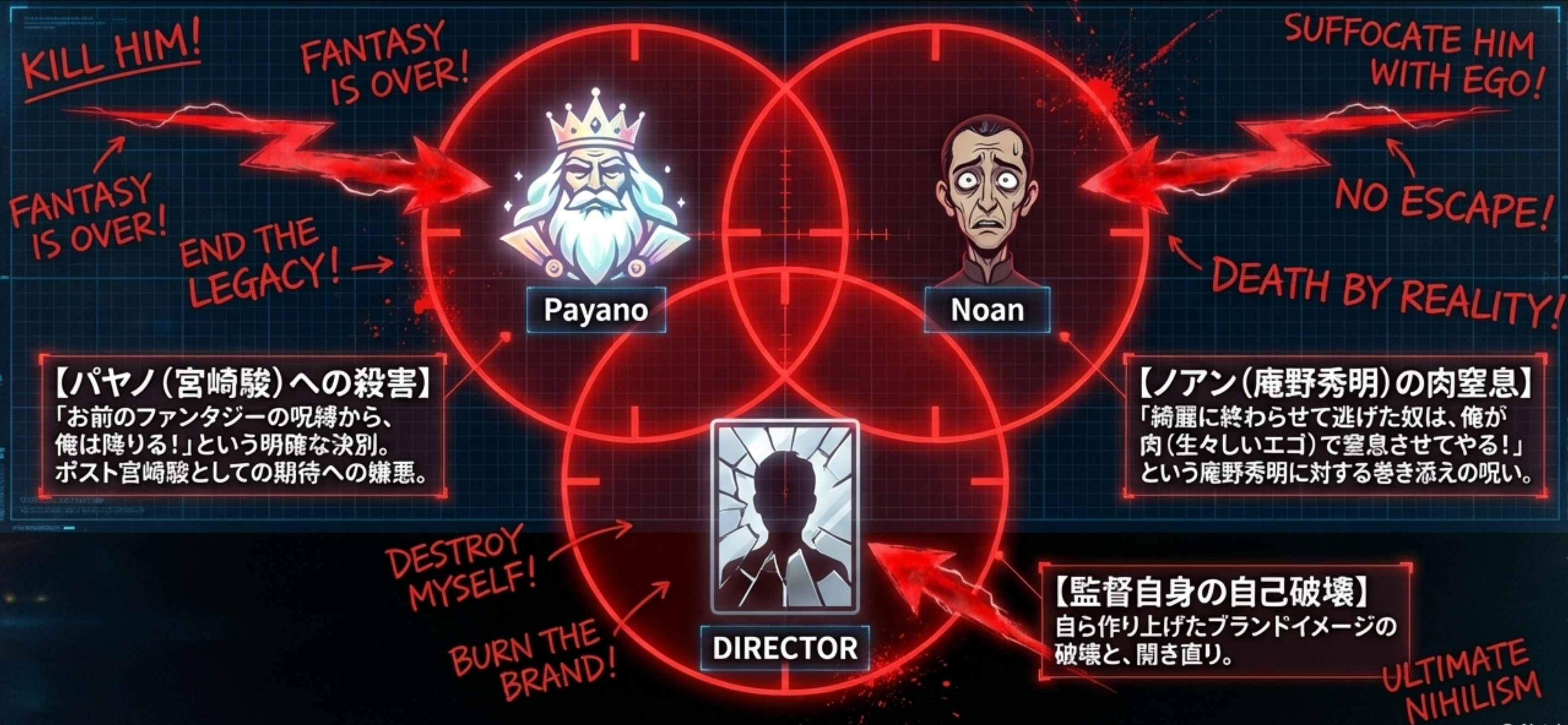
※プロット大改変案(すべてはやっつけ仕事である)

企画の真意：既存の『細田守像』の完全破壊

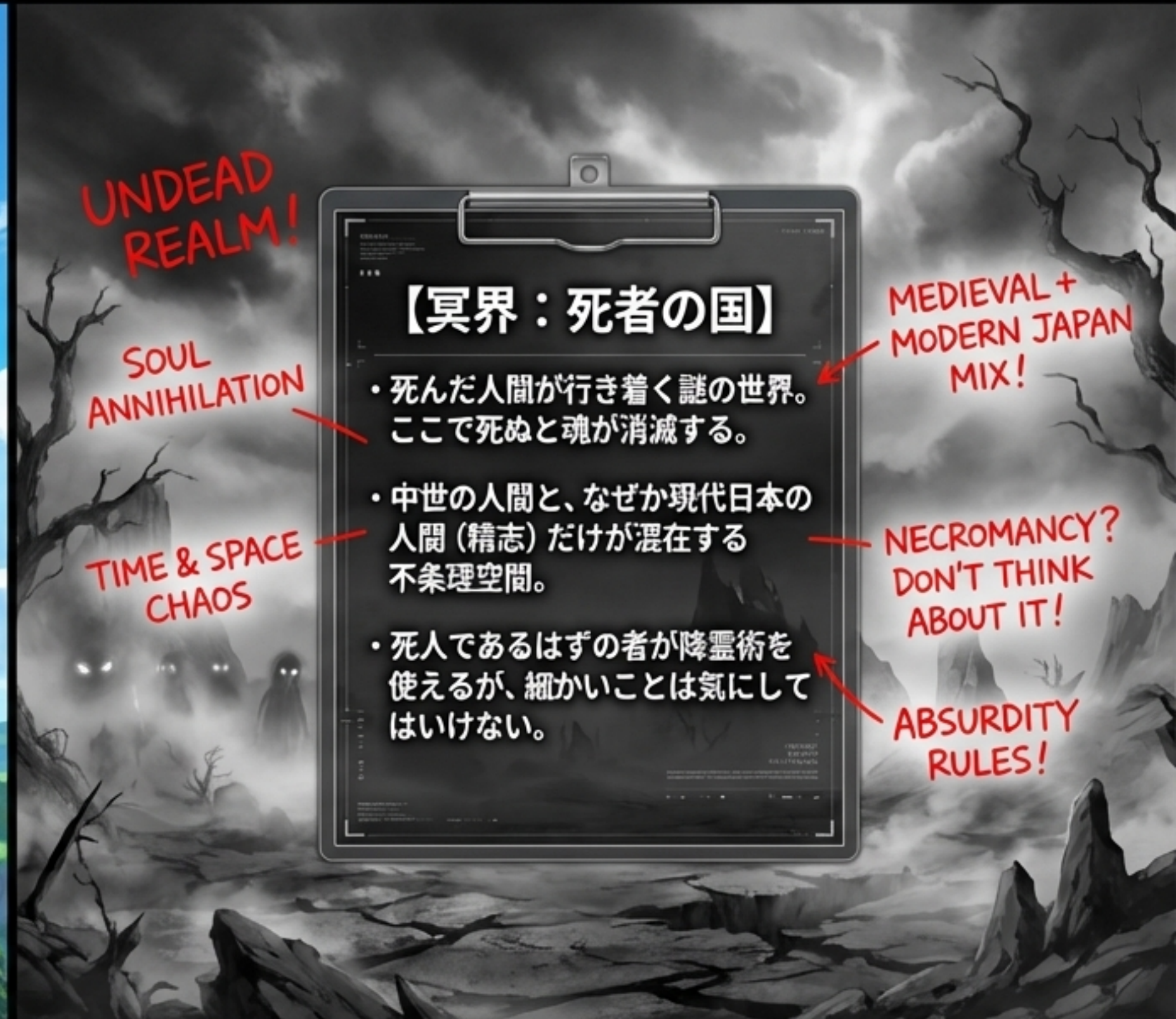


新たなジャンルの開拓へ。荒唐無稽な展開も中身のないセリフも、「すべてやっつけ仕事である」という究極の開き直り。

破壊対象のメタ構造:巨匠たちへの殺意と呪い



二つの舞台と絶対的なルール



主人公プロフィール：出来損ないの第一王女 クリムゾン(17)

【アイデンティティ】：
 生まれつき魔法の才能(素養)がゼロ。
 代わりに高度な剣術・体術を極める
 ことで自我を保つ。



【絶対的モチベーション】：
 「いつか奴らを殺してやる」という
 極限まで溜まった鬱屈と殺意。

【日常の地獄】：
 魔法至上主義の国で「出来損ない」扱
 い。父や弟たちからの凄惨な扱きと
 暗殺未遂が日常茶飯事。



The Dictators Matrix: シトオ王国を支配する絶対者たち

Dictators Matrix

	 パヤノ	 ノアン
【モデル】	宮崎駿	庵野秀明
【役職・魔力】	国王 (歴代最高魔力)	宰相 (降霊術の名手)
【口癖 (発言の9割)】	「それじゃ、いかん！」	「違ってます。」
【性格】	基本的に他者否定から入る。 クリームゾンに常に怒っている。	病的な神経質・完璧主義。 ベジタリアンで風俗好き。 (パヤノを「パヤさん」と呼ぶ)

ABSURD POWER DYNAMICS!

THEY RULE... WITH MADNESS!

Magic Systems Taxonomy : 規格外の能力と最終兵器

【パヤノの魔法：兵士精製】（際限なく精製可能）

【ノアンの魔法：死者の魂の降霊術】



ノストフェイス：
カオナシ風の黒い胴体
にペルソナ風仮面。
強大なモブ兵士。



ドドロドロ（最終兵器）：
禍々しい太った魔神
（トトロ風）。あくびやく
しみみで周囲を破壊。

ULTIMATE
WEAPON!

ULTIMATE
WEAPON!



シンジン（通訳）：
幸薄い無能な少年。
碓シンジモデル。
普段「違ってます」しか
言わないノアンの通訳。



ナデアン：
ヒステリーで感情的、
移り気なベジタリア
ンの少女。



福音人形（最終兵器）：
怨霊1000体を結集しシ
ンジンを核とした災害級
兵器（エヴァ初号機風）。
パヤノも戦慄する。

DOOMSDAY
DEVICE!

The Anomaly : 死者の国に迷い込んだ偽善の看護師

MODERN INTERFERENCE!



精志(24) -
現代日本の看護師

NOISE!
NOISE!
NOISE!

HYPOCRITE!

「なんだって!?!」

「それは大変だ。」

「人を殺すな。」

【特徴】:

思考停止気味の偽善体質。
状況を一切理解せず、中身の
伴わない空虚な説教を繰り返す。

【全発言の9割を占める
3つの台詞】

KEY
ITEM!

【最大の役割】:

腹を空かせたクリームゾンに、
物語最大のキーアイテムである
『謎のシシカパブ』をもたらすこと。



Act 1 - The Fast-Paced Death : 速すぎる死と不条理の幕開け



それじゃ、いかん!
「違ってます」
「暗殺じゃだめだ」



助けた直後、精志からの第一声:

「人を殺すな!」

【決行】：鬱屈の限界を迎えたクリムゾン、
パヤノ王の暗殺を決行。

【瞬殺】：罵倒と共に一瞬で返り討ちに遭
い死亡。

【冥界と理不尽】：死者の国で目覚め、ノス
トフェイスに襲われる精志を成り行き
(クリムゾン: ヒトじゃねえし、礼もなしかよ)

Act 2 - The Absurd Revelation : あっけない死と謎の『シシカバブ』

【衝撃の事実】：近くを通りかかったモブの会話により、パヤノは「食中毒」、ノアンは「間違えて肉が混入した料理を食べたショック」でクリームゾンの直後にあっけなく死亡し、すでにこの国を支配していることが判明。

ABSURD TRUTH!

【空虚な野営】：壮絶な生い立ちを語るクリームゾンに対し、「なるほど」「それは大変だ」としか返さない精志。

EMPTY RESPONSE

【フラグの成立】：空腹にあえぐクリームゾンに、精志が『シシカバブ』の束を手渡す。「とにかくコレを食え、だが人は殺すな」。これを食べたことで、謎のパワーアップフラグが成立する。

POWER UP FLAG!

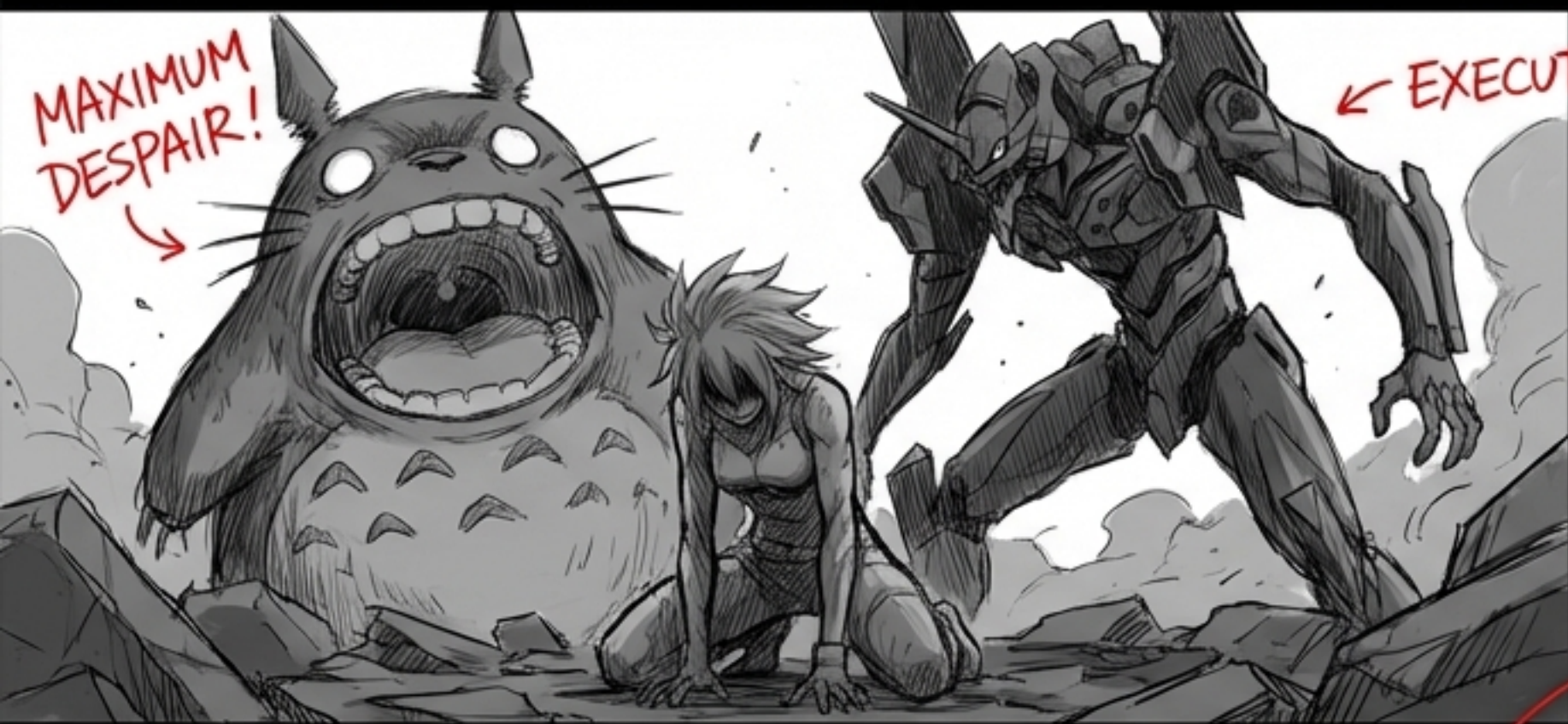
KEY ITEM ACTIVATED!

シトオの城

パヤノは食中毒で死んだらしいぞ

ノアンは間違えて肉を食べたショックで死んだらしい

Climax - The Execution : メタファーの終焉 (首斬りと肉窒息)



【絶望】：最終奥義 (ドドロドロ&福音人形) にボコボコにされ膝をつく。
パヤノ「そうだ。それでいいんだ！」
ノアン「うん。合ってます。」

BLOOD EXPLOSION!



1. 瞬撃の剣閃。パヤノの首が飛ぶ。
(「それじゃ…いかん…!!!」)

2. 驚愕するノアンを押し倒し、
食いかけの巨大シシカバブを口に
突っ込む。
(白目を剥き「違って…ま…す…」と
モゴモゴ漏らしながら絶命)

【真の覚醒】：懐のシシカバブが蠢き、一本の巨大で禍々しいシシカバブに変形。
野獣のようにかじり、真紅のオーラを纏う。

Epilogue - The Shibuya Madness : 唐突なワープと自衛隊の迎撃

【発狂のワープ】：精志が「これは渋谷で踊るしかない！！」と急に宣言。死体ごと現代のハチ公前に唐突にワープ。

ATTACK!

FINAL MADNESS!

MISSILE STRIKE!

【謎のダンス】：精志の謎のオーラに急かされ、ヤケクソで踊るクリームゾン。だんだん楽しくなり動きのキレが増し、109の屋上へジャンプ。

WILD DANCE!

CRAZY ENERGY!

【強制終了】：鈴木敏夫そっくりな自衛官が戦闘機で登場。「制作費の回収はどうすんだ！」と激昂しミサイルを発射。

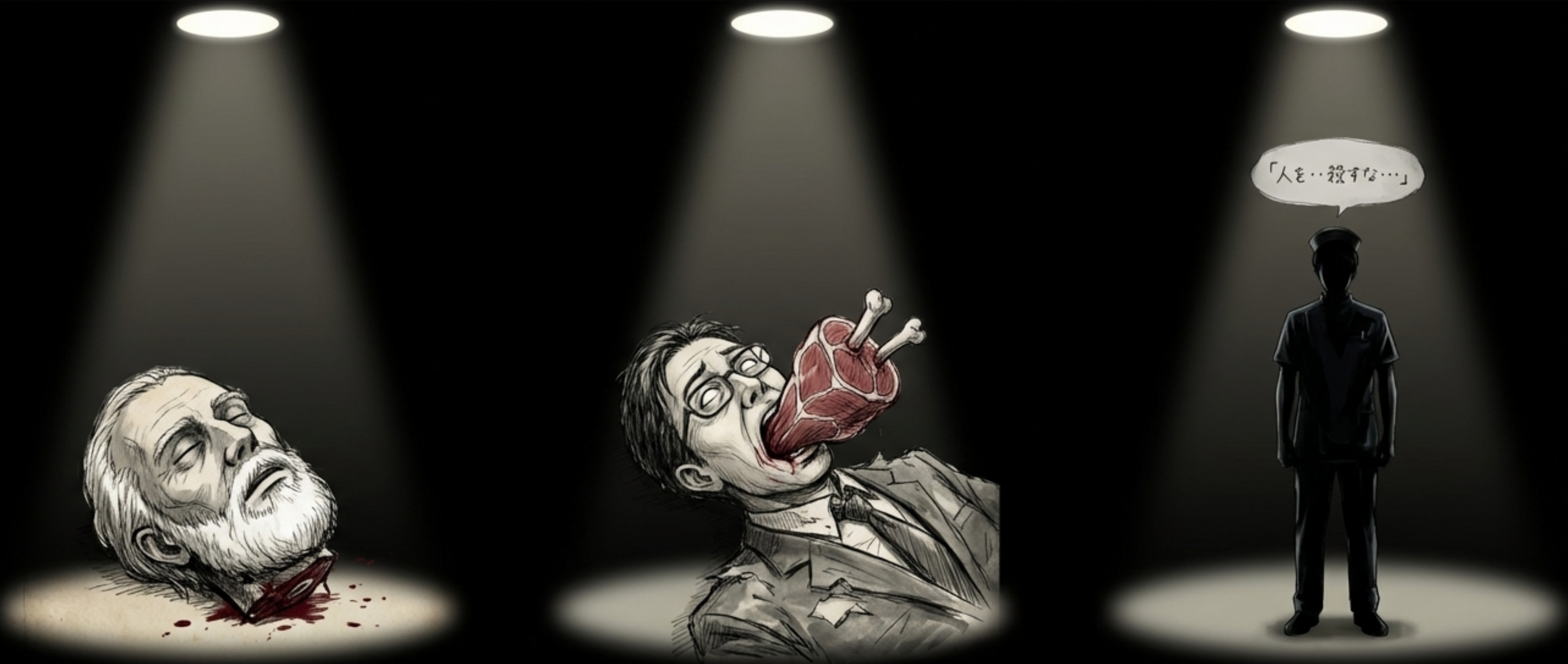
IMPACT!

FINAL MADNESS!

【結末】：吹っ飛んだクリームゾンがハチ公に串刺しになる。(グシャ！)

BUDGET DEMAND!

Aftermath & Meaning : 一瞬の静寂と、終わらない空虚



【The Meta-Message】 : 監督は過去の巨匠たち（呪縛）を自らの手で葬り去り、最後は制作委員会（金銭の圧力＝ミサイル）によって自らの作品ごと破壊された。すべてが「やっつけ」として終わる爽快な虚無。

果てしなきクリムゾン - 完 -

※本プロットは架空の映画に対する二次創作であり、実在の人物・団体・シシカパブとは一切関係ありません。